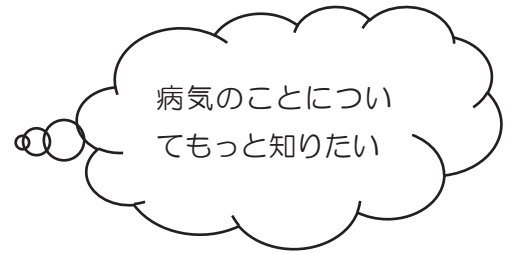
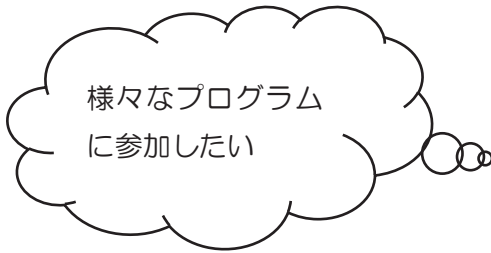


## 7 日中活動や訓練の場

### (1) 精神科デイケア



#### I どんなところ

退院したけれどすぐに仕事をする自信がない、人とうまく付き合えなくて困っている、家にいるとごろごろしてばかり、友達がほしい、いろいろな経験をしてみたいなどと考えている方へ、様々なグループ活動を通して、安定した地域生活や社会参加を支援します。

外来治療の一環として、1日6時間、週4~6日程度、料理、スポーツ、創作活動、レクリエーション、社会見学等、様々なプログラムで行われています。内容や利用の仕方は実施機関によって様々ですので、まずは主治医とご相談ください。

なお、デイケア実施施設については、地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係へお問合せください。

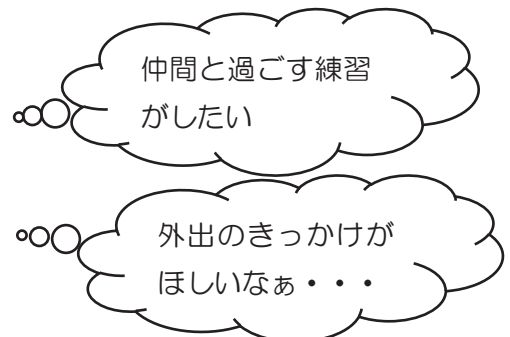
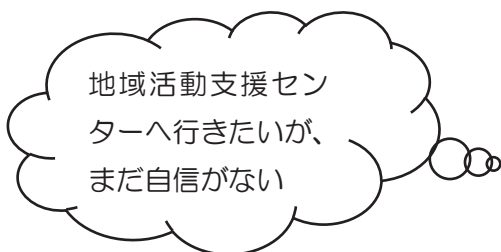
#### II 費用

精神科通院医療の一環ですので、健康保険が適用され、自立支援医療【 P12 】を利用すると自己負担が軽減されます。

#### III 問合せ先

名称	電話番号
お住まいの区の区役所地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係	【 P83 】

### (2) 区役所地域みまもり支援センターデイケア



#### I どんなところ

各区在住者を対象に、地域みまもり支援センターにておおむね週1回、半日程度、料理や手工芸、散歩などのグループ活動を実施しています。

なお、内容や実施日については各区によって異なりますので、地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係へお問合せください。

## II 費用

おおむね無料ですが、活動の中で必要な材料費等の実費が必要となる場合があります。

## III 問合せ先

名称	電話番号
お住まいの区の区役所地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係	【 P83 】

### (3) 地域活動支援センターA型



#### I どんなところ

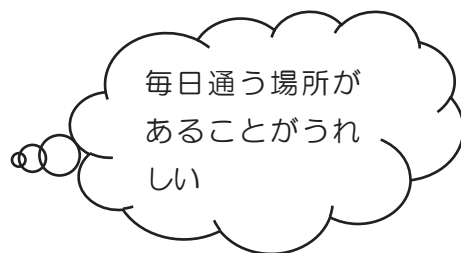
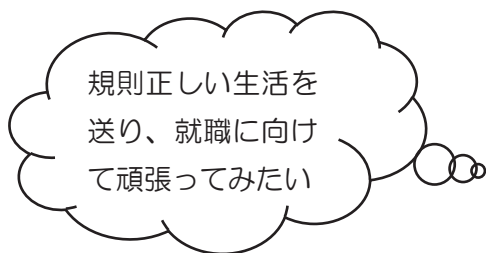
地域で生活する精神障害者に、面接や電話による相談・援助、自主活動への支援、生活情報の提供等を行う施設です。市内にお住まいの方ならどなたでも利用が可能ですが、利用にあたっては登録が必要になります。

地区	名称	郵便番号	住所	電話・FAX番号
川崎区	地域生活支援センター アダージオ	210-0838	川崎区境町 15-21 境町マンション2階	電話：044-223-5063 FAX：044-223-5065
幸区	地域生活支援センター りっぶる	212-0052	幸区古市場 1808-1 N・エール1階	電話：044-548-0189 (FAX兼用)
中原区	中部地域生活支援センター はるかぜ	211-0035	中原区井田 3-16-1	電話：044-750-8908 FAX：044-788-8831
高津区	たかつ生活支援センター にこば	213-0033	高津区下作延 4-3-12 上中村ビル1F	電話：044-982-7872 FAX：044-272-8327
宮前区	地域生活支援センター オリオン	216-0005	宮前区土橋 3-1-6 富士見 プラザフォンテヌ鷺沼 1F	電話：044-862-6267 FAX：044-862-6268
多摩区	地域生活支援センター ホルト・長沢	214-0035	多摩区長沢 1-5-14	電話：044-976-4123 FAX：044-975-6690
麻生区	北部地域生活支援センター ゆりあす	215-0011	麻生区百合丘 2-8-2	電話：044-281-6641 FAX：044-966-2612

## II 問合せ先

名称	電話番号
各障害者相談支援センター	【 P85 】
お住まいの区の区役所地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係	【 P83 】

#### (4) 地域活動支援センターB・C・D型



##### I どんなところ

週4～5日、会社からの下請け作業、自主製品の製作、製品の販売などを行います。特に作業を行わず、憩いの場として過ごすことのできる所もあります。

活動内容は各センターによって異なります。通所日数はスタッフとの相談の上、決まりますので、慣れるまでは、短い時間、短い日数から始めることもできます。

地区	名称	郵便番号	住所	電話・FAX番号
川崎区	がんばるぞ大師	210-0804	川崎区藤崎 4-17-20	電話：044-589-5480 (FAX 兼用)
	サボン草	210-0826	川崎区塩浜 2-21-3	電話：044-288-5159 (FAX 兼用)
	みなみ	210-0828	川崎区四谷上町 12-25-102	電話：044-276-5049 FAX：044-276-6678
	ほっとスペース manna	210-0833	川崎区桜本 1-8-22	電話：044-589-3108 (FAX 兼用)
	かもめ	210-0847	川崎区浅田 3-8-3	電話：044-333-7545 (FAX 兼用)
幸区	みゆき作業所	212-0052	幸区古市場 1808-1	電話：044-511-5001 (FAX 兼用)
	かもみいる	212-0055	幸区南加瀬 3-4-5 301	電話：044-201-4439 (FAX 兼用)
中原区	オアシス井田	211-0034	中原区井田中ノ町 41-7	電話：044-789-9743 FAX：044-789-9749
	窓の会	211-0044	中原区新城 3-9-19 101	電話：044-777-6255 (FAX 兼用)
	すろーすてっぷ	211-0062	中原区小杉陣屋町 1-13-6 401号室	電話：044-819-7836 (FAX 兼用)
高津区	喫茶ほっと	213-0001	高津区溝口 1-6-10 2F	電話：044-812-1147 (FAX 兼用)
	ワーキングサポート新城	213-0014	高津区新作 6-9-7-101	電話：044-863-7730 FAX：044-863-7763
	バンブーハウス	213-0014	高津区新作 6-16-23 1F	電話：044-852-0660 (FAX 兼用)
	サボン草Ⅱ	213-0015	高津区梶ヶ谷 3-1-13	電話：044-740-9186 FAX：044-865-5185

地区	名称	郵便番号	住所	電話・FAX番号
宮前区	宮前フレンズ	216-0001	宮前区南野川 1-6-26 メソンドフレア 101・102	電話：044-777-7080 FAX：044-863-4121
	トゥーランプラン宮前	216-0033	宮前区宮崎 5-14-29 101・102号室	電話：044-854-1156 FAX：044-854-1262
多摩区	きたのぼ	214-0014	多摩区登戸 2341-1	電話：044-922-6628 (FAX 兼用)
	紙ひこうき	214-0014	多摩区登戸 2341-1	電話：044-922-3686 (FAX 兼用)
麻生区	日だまり工房	215-0011	麻生区百合丘 1-16-14 クレスト 4 階	電話：044-965-4311 (FAX 兼用)
	はみんぐば〜ど	215-0021	麻生区万福寺 2-10-3 JC ハイム 102	電話：044-567-7208 (FAX 兼用)
	さくらスタジオ	215-0023	麻生区片平 2-29-1 B1	電話：044-455-6722 (FAX 兼用)

## II 問合せ先

名称	電話番号
各障害者相談支援センター	【 P85 】
お住まいの区の区役所地域みまもり支援センター-高齢・障害課精神保健係	【 P83 】

## (5) 発達障害地域活動支援センター

### I どんなところ

発達障害を持つ方やその家族等に対し、相談支援や普及啓発等の事業を実施し、発達障害者の社会参加や生活状況の向上を図ることを目的とする施設です。

### II 問合せ先

名称	郵便番号	住所	電話・FAX 番号
発達障害地域活動支援センター ゆりの木	215-0021	麻生区上麻生 1-7-11 クラウンビル 301	電話：044-969-7177 FAX：044-951-2177

※対象者：【相談支援】麻生区・多摩区にお住まいの15歳以上の方

【日中活動支援】市内にお住まいの18歳以上の方

## (6) 高次脳機能障害地域活動支援センター

### I どんなところ

高次脳機能障害を持つ方やその家族等に対し、相談支援や普及啓発等の事業を実施し、高次脳機能障害者の社会参加や生活状況の向上を図ることを目的とする施設です。

### II 問合せ先

名称	郵便番号	住所	電話・FAX 番号
高次脳機能障害 地域活動支援センター	213-0002	高津区二子 4-4-7 TS.BLDG 4F	電話：044-299-8201 FAX：044-299-8202

## コラム 「高次脳機能障害支援機関の紹介」

神奈川県内の高次脳機能障害支援の拠点施設として、センターに相談支援コーディネーターを配置しており、個別支援、地域支援、連携構築、普及啓発を行う施設です。高次脳機能障害を持つ方やその家族、関係機関からの相談を受けており、リハビリ、地域生活、社会資源等の情報提供や関係機関との連携により、ご本人に合わせた社会参加を目指した支援を行います。

<問合せ先>

名称	電話番号	郵便番号	住所
神奈川リハビリテーション病院総合相談室	046-249-2612	243-0121	厚木市七沢 516
地域リハビリテーション支援センター	046-249-2602		

## コラム 「高次脳機能障害者の家族会の紹介①」

【特定非営利活動法人高次脳機能障害友の会ナナ】

ナナの会は、平成9年に神奈川県リハビリテーション病院の医師、関係者の協力を得て結成され高次脳機能障害の当事者や家族等が交流と情報交換を通じ共に支え合うことで、家族や社会での問題解決の道を探り、当事者の元気を支え、社会参加への意欲を促す様々な活動を行っています。また、当事者や家族の社会的不利を改善するために普及啓発活動を行っています。

川崎地区会では当面、奇数月の第4水曜日午後1時から市民活動センター等で定例会、学習会を、偶数月の第4土曜日午前10時からスポーツを中心とした交流会を開いています。

詳しくは、ホームページ (<http://www17.plala.or.jp/nana516>) をご覧いただくか、問合せ先にご連絡ください。

※ 特定非営利活動法人高次脳機能障害友の会ナナの連絡先 【 P88 】

## コラム 「高次脳機能障害者の家族会の紹介②」

【川崎市高次脳機能障害の集い ローズマリー】

平成30年2月、麻生区役所保健福祉センター（当時）主催の家族向け勉強会に参加した家族を中心に発足した新しい会です。現在のメンバーは麻生区、多摩区を中心とした10名程度ですが、今後他の区にも参加を呼びかけ、また家族だけでなく支援者、専門家にも参加いただきたいと思います。現在の活動は1、2か月に1回の定期的な集まりですが、今後は啓発のための講習会の開催、支援施策の拡充を行政等に呼びかけていきたいと思っております。家族会に入るかどうかには拘わらず、知りたいこと、お困りのことがありましたら、いつでもメールでご連絡ください。

（顧問）東京慈恵医科大学附属第三病院 リハビリテーション科診療部長 渡邊 修氏

※ 川崎市高次脳機能障害の集い ローズマリーの連絡先 【 P88 】

## コラム 「高次脳機能障害者の家族会の紹介③」

【川崎市高次脳機能障害の子どもを持つ家族の会 エルダーフラワー】

交通事故や脳の病気（脳炎・脳症・脳腫瘍）などの後遺症で、子どもが高次脳機能障害を持ってしまった10数家族が集まって活動しています。中途障害の困難さに対し家族が子育ての悩みを共有したり、必要な情報を交換し合ったりしながら、高次脳機能障害についての理解を深めお互いを支え合っています。

定例会は原則月1回、専修大学サテライトキャンパス（向ヶ丘遊園駅北口下車2分）で行っています。また家族でのクリスマス会や子どもの障害を理解していただくための啓発活動・講演会も行っています。子どもの高次脳機能障害についてはまだまだ世の中に知られていませんので、お困りのことがありましたらメールで連絡ください。

（顧問）専修大学人間科学部心理学科教授 岡村 陽子氏

※ 川崎市高次脳機能障害の子どもを持つ家族の会 エルダーフラワーの連絡先 【 P88 】

## (7) 依存症地域活動支援センター

### I どんなところ

アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題を抱える方に対し、再使用等の再発を予防し、通所等の活動を通して、生活を維持し社会参加や生活状況の向上を図ることを目的とする施設です。

### II 問合せ先

名称	郵便番号	住所	電話・FAX番号
川崎マックアルコールケアセンター	210-0812	川崎区東門前 2-2-10	電話：044-266-6708 FAX：044-287-2516
川崎ダルク・デイケアセンター	211-0044	中原区新城 4-1-1 新城 NH ビル 2F	電話：044-798-7608 FAX：044-798-7610
アルコールケアセンターたんぼぼ	213-0001	高津区溝口 2-7-9 ツクパビル 2F	電話：044-822-0699 FAX：044-822-0699
K-GAP	210-0806	川崎区中島 3-12-1 木村第 2 ビルコマホール 1 階	電話：044-742-7162 FAX：044-742-7152

## コラム 「ギャンブル等地域活動支援センターの紹介」

### 【依存症地域活動支援センター K-GAP】

令和4年6月1日にギャンブル等依存症を対象にした「依存症地域活動支援センターK-GAP」が開所されました。依存症からの回復を目指している方やその家族なら、誰でも利用することができます。

グループセラピーやミーティング、スポーツプログラムのほか、個人に焦点をあてた「エンカウンターミーティング」や、認知行動療法「SMARPP」を土台にしたケーギャップ独自の回復プログラム「K-MARPP」を実施しています。K-GAPの利用者は、ギャンブル以外にアルコール、薬物依存を抱えている方もいるため、主に薬物依存症を対象にした「SMARPP」を3依存症に共通するプログラムへとアレンジしたものです。

また、川崎教育文化会館で毎週水曜日、ギャンブル等依存症の定例会を開いています。ご家族も一緒にミーティングに参加することができます。令和5年度からは家族会も発足させる予定です。

※ 依存症地域活動支援センターK-GAPの連絡先 【 P39 】

## コラム 「アルコール依存症の当事者団体・家族会の紹介」

### 【川崎断酒新生会】

断酒を継続する人たちが集まった当事者団体（自助グループ）として、川崎断酒新生会があります。毎月10回の例会（懇談会含む）を実施しています。この例会に参加することで多くの会員が断酒を続けています。

### 【家族会】

川崎市には以下の2つの家族会があります。家族だけのミーティングや勉強会、一般公開のセミナーなど、様々な活動を行っています。毎月のスケジュールについてはホームページ (<http://kawasakidansyu.jp/>) で紹介しています。

#### ① つばき家族会

川崎断酒新生会の家族が運営をしている家族会です。お酒の問題をかかえている家族のみが参加するクローズドの会で、月に1回のミーティングを開いています。アルコール依存症に関する問題を話し合い、お互いの体験した思いを出し合って、相談をお受けしています。また、アルコール依存症は家族ぐるみの病気です。家族自身が回復する気づきを得るためにミーティングを行っています。

定例会：月1回 第4土曜日（午後7時～） 中原市民館

#### ② パトリス家族会

川崎で25年以上活動を続けている、お酒の問題を持つ家族の集まりです。月に一度「家族教室」と「夜間ミーティング」を開催しています。「家族教室」は、アルコール依存症の家族が回復するための学びの場です。当事者の方も参加できます。「夜間ミーティング」は家族のみが参加するクローズドの会で、家族が回復するためのミーティングが行われます。

家族教室：月1回 土曜日（午後1時～） 主に川崎市民プラザ

夜間ミーティング：月1回 第4木曜日（午後7時～） 麻生区内

※ アルコール依存症の当事者団体・家族会の連絡先 【 P88 】



## (8) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）

### I どんなところ

自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練などの支援を行います。

### II 問合せ先

名称	電話番号
各障害者相談支援センター	【 P85 】
お住まいの区の区役所地域みまもり支援センター高齢・障害課精神保健係	【 P83 】

